(別紙)

改正後

改正前

別表第3 級別資格基準表 (第17条関係)

試験又は 職種	学歴 免許 等	職務の級							
		1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級
正規の 試験	大学 卒程度	(略)	(略)	年 <u>9</u>	年 13	(略)	(略)	(略)	(略)
	短大 卒程度	(略)	(略)	<u>12</u>	<u>16</u>	(略)	(略)	(略)	(略)
	高校 卒程度	(略)	(略)	<u>14</u>	<u>18</u>	(略)	(略)	(略)	(略)
その他	高校 卒	(略)	(略)	<u>15</u>	<u>19</u>	(略)	(略)	(略)	(略)
	中学 卒	<u>3</u>	<u>16</u>	<u>19</u>	<u>23</u>	別に 定める	別に 定める	別に 定める	別に 定める

備考

1・2 (略)

別表第4 学歴免許等資格区分表 (第17条関係)

学歴免許等の区分		学歴免許等の資格
基準学歴 区分	学歴区分	
第1 大学卒	1 博士課 程修了	(1) 学校教育法 (昭和22年法律第26号) に よる大学院博士課程の修了 (2) 上記に相当すると企業長が認める学歴 免許等の資格
	2 修士課 程修了	(1) 学校教育法による大学院修士課程の修 了 (2) 上記に相当すると企業長が認める学歴 免許等の資格

別表第3 級別資格基準表 (第17条関係)

試験又は 職種	学歴 免許 等	職務の級							
		1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級
正規の 試験	大学 卒程度	(略)	(略)	年 <u>7</u>	年 <u>11</u>	(略)	(略)	(略)	(略)
	短大 卒程度	(略)	(略)	<u>10</u>	<u>14</u>	(略)	(略)	(略)	(略)
	高校 卒程度	(略)	(略)	<u>12</u>	<u>16</u>	(略)	(略)	(略)	(略)
その他	高校 卒	(略)	(略)	<u>13</u>	<u>17</u>	(略)	(略)	(略)	(略)

備考

1・2 (略)

別表第4 学歴免許等資格区分表 (第17条関係)

学歴免許等の区分		学歴免許等の資格
基準学歴 区分	学歴区分	

	3 専門職 学位課程 修了	学校教育法による専門職大学院学位課程の修了
	4 大学6 卒	(1) 学校教育法による大学の医学若しくは歯学に関する学科（同法第85条ただし書に規定する学部以外の教育研究上の基本となる組織を置く場合における相当の組織を含む。以下同じ。）又は薬学若しくは獣医学に関する学科（修業年限6年のものに限る。）の卒業 (2) 上記に相当すると企業長が認める学歴免許等の資格
	5 大学専 攻科卒	(1) 学校教育法による4年制の大学の専攻科の卒業 (2) 上記に相当すると企業長が認める学歴免許等の資格
	6 大学4 卒	(1) 学校教育法による4年制の大学の卒業 (2) 気象大学校大学部（修業年限4年のものに限る。）の卒業 (3) 海上保安大学校本科の卒業 (4) 上記に相当すると企業長が認める学歴免許等の資格
第2 短大卒	1 短大3 卒	(1) 学校教育法による3年制の短期大学の卒業 (2) 学校教育法による2年制の短期大学の専攻科の卒業 (3) 学校教育法による高等専門学校の専攻科の卒業 (4) 上記に相当すると企業長が認める学歴免許等の資格
	2 短大2 卒	(1) 学校教育法による2年制の短期大学の卒業 (2) 学校教育法による高等専門学校の卒業 (3) 学校教育法による高等学校、中等教育学校又は特別支援学校の専攻科（2年制の短期大学と同程度とみなされる修業年限2年以上のものに限る。）の卒業 (4) 航空保安大学校本科の卒業

		(5) <u>海上保安学校本科の修業年限2年の課程の卒業</u> (6) <u>上記に相当すると企業長が認める学歴免許等の資格</u>
	3 短大1卒	(1) <u>海上保安学校本科の修業年限1年の課程の卒業</u> (2) <u>上記に相当すると企業長が認める学歴免許等の資格</u>
第3 高校卒	1 高校専攻科卒	(1) <u>学校教育法による高等学校、中等教育学校又は特別支援学校の専攻科の卒業</u> (2) <u>上記に相当すると企業長が認める学歴免許等の資格</u>
	2 高校3卒	(略)
	3 高校2卒	(1) <u>保健師助産師看護師法による准看護師学校又は准看護師養成所の卒業</u> (2) <u>上記に相当すると企業長が認める学歴免許等の資格</u>
第4 中学卒	中学卒	(1) <u>学校教育法による中学校若しくは特別支援学校（同法第76条第1項に規定する中学部に限る。）の卒業又は中等教育学校の前期課程の修了</u> (2) <u>上記に相当すると企業長が認める学歴免許等の資格</u>

備考 この表の「特別支援学校」には平成18年法律第80号による改正前の学校教育法による盲学校、聾^{ろう}学校及び養護学校を、「准看護師学校」には平成13年法律第153号による改正前の保健婦助産婦看護婦法による准看護師学校を、「准看護師養成所」には同法による准看護師養成所を含むものとする。

別表第6 修学年数調整表（第18条関係）

学歴区分	修学年数	基準学歴区分			
		大学卒 (16年)	短大卒 (14年)	高校卒 (12年)	中学卒 (9年)
博士課程修了	21年	±5年	±7年	±9年	±12年

高校卒	1 高校専攻科卒	(1) <u>学校教育法（昭和22年法律第26号）による高等学校、中等教育学校又は特別支援学校の専攻科の卒業</u> (2) <u>上記に相当すると企業長が認める学歴免許等の資格</u>
	2 高校3卒	(略)

備考 この表の「特別支援学校」には平成18年法律第80号による改正前の学校教育法による盲学校、聾^{ろう}学校及び養護学校を含むものとする。

別表第6 修学年数調整表（第18条関係）

学歴区分	修学年数	基準学歴区分	
		高校卒 (12年)	中学卒 (9年)

備考

この表に定める上段の号給数は第30条第4項の規定の適用を受ける職員以外の職員に、下段の号給数は同項の適用を受ける職員に適用する。

備考

- 1 この表に定める上段の号給数は、次項に定める職員以外の職員に適用する。
- 2 この表に定める下段の号給数は、55歳に達した日の属する会計年度の末日を超えて在職する職員に適用する。